

たからっ子道徳通信

◇乗り入れ道徳の様子から

2学期に入り、新たな気持ちでスタートする中で道徳科の授業にも新鮮な気持ちで取り組む姿が見られます。今回は担任以外の先生が授業をする授業者が変わる乗り入れ道徳の様子を紹介していきます。今回は前期課程です。

☆1年生「ぼくとシャオミン」(C 国際理解, 国際親善)

1年生の授業には、後期課程から坂瀬先生が授業をしました。友達同士である日本人の「ぼく」と中国人の「シャオミン」の2人の関係について書かれた内容でした。授業では一人一人が他の国のことについての体験などをふり取りながら、他の国の人と仲良くなることの意義について考え、積極的に関わっていこうとしていました。友達の立場に立って、話し合い、みんなで考えていました。

○児童の発言より

- ・(他の国の)知らない人でも英語とか使って声をかけて仲良くしていきたいです。



☆2年生「黄色いベンチ」(C 規則の尊重)

2年生の授業には、後期課程から小林先生が授業をしました。公園においてある黄色いベンチの使い方をめぐる内容で、自分の思いとみんなの物だからという規則への思いについて考えを深めました。実際に教科書の場面を役割演技をして、当事者意識を持つことで、自分事として考えていました。「自分だったら」という考えをお互いに話し合い、友達の考えについても深めていました。

○児童の発言より

- ・がっこうにあるみんなでつかうものを大切にしていきたいです。



☆6年生「言葉のおくりもの」(B 友情, 信頼)

6年生にはみつけ担任の又木先生が授業をしました。誕生日に「言葉のおくりもの(そのことの思い出や感謝したことなど)」を送る学級での出来事が書かれた話を通して、友達との友情について考えました。実際にお互いに「言葉のおくりもの」を送り合い、お互いの立場に立ち、考えを深めていました。

○児童の発言より

- ・みんな「ふわふわことば」を言われると嬉しいからもっと使おうと思いました。



◇いしかわ道徳教育推進事業研究発表会について

10月27日（木）に「いしかわ道徳教育推進事業研究発表会」を本校で行います。今年度、道徳教育推進校に認定され道徳教育活動の推進を図り、1年間研究を行ってきました。保護者の皆様、地域の皆様方にもたくさんご協力いただきありがとうございました。また、授業や児童生徒の様子など道徳通信で発信しようと考えておりますのでご覧いただけたらと思います。